

令和 6 年 1 1 月 2 8 日
保健所運営協議会資料
台東保健所生活衛生課

繁華街における屋外ねずみ対策事業の拡充について

1 経緯

近年、繁華街において、地域の方々から苦情相談の問合せを多数受けている。区では令和 5 年度に町会や商店街等でねずみ対策に取り組む地域に対策を実施した。この結果を踏まえ、令和 6 年度は対策する地域を拡大し、引き続き繁華街におけるねずみ対策を実施している。

2 令和 5 年度のねずみ対策の実施結果

(1) 実施期間 令和 5 年 1 2 月から令和 6 年 3 月まで

(2) 実施場所 (上野地域) 上野二丁目及び上野一丁目の一部
(浅草地域) 浅草一丁目及び浅草二丁目の一部

(3) 実施内容

- ①ねずみ防除対策 捕獲罠の設置、殺鼠剤喫食調査、巣穴等へ殺鼠剤投入
②ごみの排出状況実態調査 夜間に、ごみの排出状況・被害状況・ねずみの目視確認
初回調査後、不適正な排出事業者に適正な排出方法を啓発
③ごみ容器の購入費助成 購入価格の 2 分の 1、上限 4, 0 0 0 円
(担当：清掃リサイクル課)

(4) 実施結果

	上野地域	浅草地域
ねずみ防除対策	7 回実施 捕獲罠による捕獲総数：6 5 匹 死骸回収総数：5 匹 捕獲・死骸回収は全てドブネズミ 巣穴等への殺鼠剤：約 9 0 0 個	6 回実施 捕獲罠による捕獲総数：1 7 匹 死骸回収総数：5 匹 捕獲・死骸回収は全てドブネズミ 巣穴等への殺鼠剤：約 8 0 0 個
ごみ排出状況 実態調査 (3 回実施)	初回調査では広範囲でごみの被害 及びドブネズミの活動が確認され た。その後事業者への啓発により、 排出状況の改善が見られたが、不適 正な排出状況にある場所ではドブ ネズミの活動が確認された。	初回調査では広範囲でごみの被害 及びドブネズミの活動が確認され た。その後事業者への啓発により、 排出状況の改善が見られたが、不適 正な排出状況にある場所ではドブ ネズミの活動が確認された。
ごみ容器購入費 助成	0 件	3 件

(5) 結果分析

- ①繁華街におけるねずみ対策では、ドブネズミへの対策を行うことが効果的である。
- ②ドブネズミはエサ場付近に営巣し、活動する習性であるため、その対策は、広域的な調査を行い、生息場所を特定した上で重点的に実施することが効果的である。
- ③繁華街のねずみ防除に対して、ごみ出しの対策が不可欠である。

3 令和6年度のねずみ対策の概要

(1) 繁華街におけるねずみ対策

①実施期間 令和6年10月から令和7年3月まで

②対象地域

飲食店等が集積する繁華街であって、町会や商店街等の町ぐるみでねずみ対策に取り組んでいる地域

ア 上野二丁目及び上野一丁目の一部

イ 上野四丁目、上野六丁目及び上野三丁目の一部

ウ 上野七丁目の一部及び東上野四丁目の一部

エ 浅草一丁目、浅草二丁目、花川戸一丁目の一部及び花川戸二丁目の一部

オ 浅草橋一丁目、浅草橋二丁目の一部及び柳橋一丁目の一部

③実施内容 調査及び防除対策を専門業者に委託して実施する。

(2) ごみ容器購入費の一部助成

ア 助成対象 繁華街のねずみ対策実施地域の食品営業許可を受けている事業者

イ 助成金額 購入価格の2分の1とし、上限を4,000円とする。